

農業におけるその他の環境等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	12~13	牧場内の分娩房にて牛を捕獲する作業時に、牛が腹部に突進して来たため、分娩房の扉の鉄のバーを背に挟まれ、腹部を圧迫し、腎臓を破裂損傷した。	48	1~9
5	15~16	田んぼで田植えをしている機械に苗を乗せようとして、畦道の斜面の所で踏ん張ったときに左脛脛に痛みを感じ、動けなくなった。	58	30~49
5	13~14	作業場でコンテナを運び出す作業中に渡されたコンテナの中に蛇が巻き付いており、驚き転倒し、手と頭を打ち、左手首を骨折した。	64	10~29
5	14~15	畑で草刈機使用中、草に足を引っ掛けて強く転倒し、左の腰から足にかけて打撲し、痛みが取れずに歩きにくくなった。	73	1~9
6	14~15	畦畔の草刈り作業中に、右腕を虫に刺され、腫れた。	63	1~9
7	10~11	ナスの収穫中、蛇に噛まれた。	61	1~9
10	12~13	事務所で昼休みをとっていた時、机の下にヘビがいるのを発見した。捕獲駆除をする為に素手で行うのは危険と判断し、厚手のゴム手袋を着用した。ヘビの種類を判断する事なく、逃げる前に手で捕まえようとしたところ、右手親指を噛まれてしまった。	31	100~299
10	16~17	豚小屋でえさやり中に後方よりふくらはぎ両足を豚にかまれる。	57	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html